

そのまま出して大丈夫？ みんなで考える ごみ出しの工夫

今年は新型コロナウイルスの感染防止で外出を自粛する方が増えたことで、普段よりごみが出る家庭が多いのではないのでしょうか。これから年末年始を控え、さらに家庭で過ごす時間が増えてきます。ちょっとしたごみ出しの工夫でごみの少ない大田区を目指しましょう！



ごみ出しテクニック

集積所に家庭で一度に出せる量は45ℓのごみ袋で3袋までです。今回はごみを減らすためのちょっとしたテクニックをご紹介します。あなたも工夫したごみ出し、何か考えてみませんか？

ポイント ① 重さを減らす

●生ごみはギュッと水切りを！



生ごみの80%が水分。水切り後は、紙箱などに入れて乾燥させよう。ごみの重量が減るだけでなく、においも軽減される。



●食品や調味料などが入った容器は中身を使い切ってから捨てる

食品を使い切ることは食品ロスの削減にも効果的。



ポイント ② 量を減らす

●ハンドソープやシャンプーなどは詰め替えできるものを選ぶ



繰り返し利用できる詰め替え商品は家計にもやさしい。

●古着は集団回収や区が定期的に行っている拠点回収事業を利用する

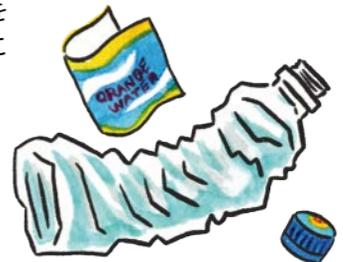


拠点回収の日時・会場など詳細は4面へ

ポイント ③ かさを減らす

●ペットボトルはつぶして資源として出す。キャップとラベルは外して可燃ごみへ

本体は中身を水で軽くすすぐとも忘れずに！



雑がみも資源として出せます

お菓子の箱や包装紙などは雑がみとして資源回収しています。手提げ紙袋などに入れて出してください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のために
マスクなどをごみに出すときは「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかり縛って出す」「ごみを出した後は手を洗う」ことを心がけましょう。

12月31日(木)～1月3日(日)は全ての収集を休みます

年末の収集終了後は、年始の収集開始日まで集積所には資源やごみを出さないでください。

年末年始は収集時間やコースが大幅に変わる場合があります。必ず収集日当日の朝、8時までに出してください。

資源・可燃ごみ	
令和2年 12月	30日(水)まで通常どおり収集
令和3年 1月	4日(月)から通常どおり収集

粗大ごみ

大田区粗大ごみ受付センター ☎5465-5300
午前8時～午後7時(土・日曜、休日も受け付け)
※12月29日(火)～1月3日(日)の受け付けは休止します



インターネット申込はコチラ(24時間受け付け)

不燃ごみ					
第1・3曜日	年内終了日 令和2年12月	年始開始日 令和3年1月	第2・4曜日	年内終了日 令和2年12月	年始開始日 令和3年1月
月曜地区	21日(月)	4日(月)	月曜地区	28日(月)	11日(祝)
火曜地区	15日(火)	5日(火)	火曜地区	22日(火)	12日(火)
水曜地区	16日(水)	6日(水)	水曜地区	23日(水)	13日(水)
木曜地区	17日(木)	7日(木)	木曜地区	24日(木)	14日(木)
金曜地区	18日(金)	15日(金)	金曜地区	25日(金)	8日(金)
土曜地区	19日(土)	16日(土)	土曜地区	26日(土)	9日(土)